

令和7年度 道徳教育 全体計画

学校 番号	86	池田工業 高等学校	定 課 程	普通 科
----------	----	--------------	-------	------

学校教育目標	道徳教育の重点目標
自らの力で問題を解決する実践力と、地域に貢献できる創造力豊かな人づくりを目指す。	1 自ら進んで生活を切り拓いていく、主体的な行動力を身につける。 2 諸活動を通して、社会の一員としての自覚と、社会人として責任ある行動がとれる資質・能力を養う。 3 自他の生命を尊重する態度を涵養し、一人ひとりの在り方や生き方を尊重する考え方を身につける。 4 一人ひとりの生徒が、安心して学校生活を営むことができる環境をつくり、特にいじめは絶対に許さないという心を育てる。
重点目標	
1 生徒にとって自己肯定感、自己有用感が持てる居場所のある学校づくりをめざす。 2 家庭、および関係機関との連携を密にし、きめ細かな教育活動を行う。 3 生徒の自立を支援しながら、基礎学力の定着を図る。 4 生徒一人ひとりの人権を尊重し、いじめなどない安全・安心な環境づくりに努める。	

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等	各教科
1 年	学校内外での諸活動を通して集団や社会に目を向け、勤労観・職業観を育成する。	◎ 自己理解を深め、他者を尊重・理解する姿勢を育む。 ◎ 社会的なマナーやルールを基礎としてコミュニケーション力を伸ばす。 ◎ L S T ◎ 職場体験 ◎ 進路学習	集団での活動を通して、他者の考えや思いを尊重する態度を身につける。 ◎ 人権学習 ◎ S S T	自治活動・自主活動に積極的に参加する態度を身につける。 ◎ 生徒会参加 ◎ 文化祭参加 ◎ 球技大会 ◎ 生活体験発表会	国語 言葉による見方・考え方を働かせ、他者との関わり合いの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養い、道徳的心情や判断力を育む。 地理歴史 社会との関わりを意識して課題を追究することによって、社会の在り方や人間としての生き方について選択や判断する力を育む。 公民 持続可能な社会づくりの観点から地球規模の諸問題や地域課題を解決しようとする態度を育む。
2 年	主体的に行動する態度を身につけるとともに、他者と協働して問題に取り組む姿勢を身につける。	◎ 自己理解を深め、他者を尊重・理解する姿勢を育む。 ◎ 社会的なマナーやルールを基礎としてコミュニケーション力の定着を図る。 ◎ L S T ◎ 職場体験 ◎ 進路学習	仲間と協力し合う活動の中で、他者を尊重し、自ら進んで行動する態度を身につける。 ◎ 人権学習 ◎ S S T	集団を構成する一員としての自覚を持ち、諸活動に主体的に関わっていく姿勢を身につける。 ◎ 生徒会参加運営 ◎ 文化祭参加運営 ◎ 球技大会 ◎ 生活体験発表会	数学 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、知的好奇心や豊かな感性、粘り強く考える態度を含め、創造性の基礎を養う。 理科 自然の事物・現象を探究する活動を通して、道徳的判断力や真理を大切にしようとする態度を育成する。
3 年	諸活動を通して他者と協働する経験を重ね、集団社会の一員としての自覚と規範意識を身につける。	◎ 働くことの意義を考えさせる。 ◎ 自分の能力・適性に合った進路選択を考えさせる。 ◎ L S T ◎ 職場体験 ◎ 進路学習	校内の諸活動を通して、より良い集団づくりに向けて主体的に行動する。 ◎ 人権学習 ◎ S S T	校内組織における中心的な存在として、仲間と協働しながら諸活動に関わる態度を身につける。 ◎ 生徒会の運営 ◎ 文化祭の運営 ◎ 球技大会 ◎ 生活体験発表会	保健体育 体育や保健の見方・考え方を働かせ、学習過程を通して、粘り強くやり遂げる心や一人一人の違いを大切にする態度を養う。 芸術 芸術における見方・考え方を働かせ、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。
4 年	現代社会が抱えている諸課題に対して問題意識を持ち、主体的に取り組んでいこうとする資質・能力を育成する。	◎ 自分の能力・適性に合った進路決定。 ◎ 就職試験に向けて学力・社会的なマナーを身につける。 ◎ L S T ◎ 職場体験 ◎ 進路学習	社会の構成員としての自覚を持ち、主体的・意欲的に社会参画していく態度を養う。 ◎ 人権学習 ◎ S S T	集団を運営する役割を担うことで、社会性や公共性を身につける。 ◎ 生徒会の運営 ◎ 文化祭の運営 ◎ 球技大会 ◎ 生活体験発表会	外国語 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 家庭 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、家庭や地域社会の一員としての自覚をもって自分の生き方を考える態度を育成する。 情報 情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度を身につける。 総合的な探究の時間 探究の見方・考え方を働かせ、主体的・協働的な取組をとおして、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現する態度を養う。

家庭・地域 との連携	◎ 家庭との連絡を密にして情報共有を図り、生徒が社会の基本的なルールやマナーを意識して日常生活を送るようにする。 ◎ ボランティア活動や職場体験等、様々な形で地域との連携を深め、生徒が主体的に社会に貢献しようとする態度を育成する。
---------------	--